



令和 7 年 5 月 2 1 日
海 上 保 安 庁

未来に残そう青い海 ～「海洋環境保全推進月間」の取組について～

海上保安庁は、5月30日（金）から6月30日（月）までを「海洋環境保全推進月間」と定め、「未来に残そう青い海」をスローガンに、海事関係者等や若年層を含む一般市民に対して、海洋環境保全に関する指導や啓発活動を重点的に実施します。

1 海洋汚染の現状を踏まえた重点指導・啓発活動

令和6年における海洋汚染の現状を踏まえ、次の指導・啓発活動を重点的に実施します。

- (1) 油による海洋汚染は、船舶からの油の排出によるものが多く、その原因は、機器類の「取扱不注意」が最も多いことから、主に海事関係者、漁業関係者及び船舶燃料給油業者に対し、海洋環境保全講習会、訪船・訪問指導等を通じ、以下に関する指導を行います。

- ア 油の排出原因として最も多い「誤ったバルブ操作」や「不適切な燃料タンク計測」等の取扱不注意による排出の防止
- イ 船内で油の漏出が生じた際の海上流出を防止する措置
 - ・ オーバーフロータンク（燃料漏油防止タンク）の設置
 - ・ スカッパー（排水口）の閉鎖等



訪船指導

- (2) 若年層を含む一般市民に対し、海洋環境保全講習会、海洋環境保全教室、漂着ごみ分類調査等を通じて、以下に関する指導及び啓発活動を行います。

- ア 廃棄物（プラスチックごみ、家庭ごみ等をいう。）の不法投棄の防止
- イ 海洋プラスチックごみの発生抑制



海洋環境保全教室

2 「海ごみゼロウィーク」への参加

「海ごみゼロウィーク」における全国一斉清掃活動※への参加や、海洋環境の保全のための啓発活動も積極的に行います。

※ 環境省及び公益財団法人日本財団が、平成31年2月から推進している共同事業の1つであり、5月30日（ごみゼロの日）から6月5日（環境の日）を経て6月8日（世界海洋デー）前後までの期間を「海ごみゼロウィーク」として定め、同期間中に海洋ごみ削減に向けた全国一斉清掃活動を行い、その取組結果を世界へ発信する取組です。



海ごみゼロウィークキックオフイベント